

第 27 回日本発汗学会総会

The 27th annual meeting of The Japanese Society for Perspiration Research

たちまち得心の発汗学

Immediate communication with perspiration research

プログラム・抄録集

会 期：2019 年 7 月 26 日（金）・27 日（土）

会 場：アクトシティ浜松 コンgressセンター

〒430-7790 静岡県浜松市中区板屋町 111-1

会 頭：戸倉 新樹（浜松医科大学皮膚科学講座）

総 会 事 務 局：浜松医科大学医学部皮膚科学講座

〒431-3192 静岡県浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号

Tel 053-435-2303 Fax 053-435-2368

事務局長 糟谷 啓

日本発汗学会事務局：東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科皮膚科学分野

〒113-8519 東京都文京区湯島 1-5-45

日本発汗学会事務局

Tel 03-5803-5286 Fax 03-5803-5289

<http://plaza.umin.ac.jp/~jspr/>

プログラム

第1日目 7月26日(金)

11:00 受付開始

11:30~12:00 編集委員会

12:00~12:30 理事会

12:40~12:50 会頭挨拶

12:50~13:10 会頭講演

座長：中里良彦（埼玉医科大学神経内科）

演者：戸倉新樹（浜松医科大学皮膚科）

「皮膚科医として行なってきた汗研究」

13:10~13:20 休憩

13:20~14:20 ランチョンセミナー1（共催：サノフィ株式会社）

座長：青山裕美（川崎医科大学皮膚科）

演者：戸倉新樹（浜松医科大学皮膚科）

「アトピー性皮膚炎の新規治療は関連発汗異常をどう変えるか」

14:20~14:30 休憩

14:30~15:20 一般演題(1)

座長：齋藤 博（仙台東脳神経外科病院神経内科学）

・ Idiopathic pure sudomotor failure 治療後に全身性多汗症となった1例

中里良彦、田村直俊、山元敏正

埼玉医科大学脳神経内科

・ 交感神経切除後の代償性発汗と汗腺の二重支配仮説

田村直俊^{1,2}、中里良彦¹、山元敏正¹

1)埼玉医科大学脳神経内科、2)埼玉医科大学短期大学

・ 体幹の帯状表在感覚低下に続発して顔面を含む分節性無汗と反対側顔面発汗過多を呈した1例

大田一路、中里良彦、田村直俊、山元敏正

埼玉医科大学脳神経内科

・ ノルエピネフリン合成酵素 DBH は AIGA と関係があるか

佐野健司¹、朝比奈正人²

1)飯田市立病院病理診断科、2)脳神経内科津田沼

・ 頭部・前額部多汗症における A 型ボツリヌス毒素局注療法の有効性について
安藤与里子¹、大嶋雄一郎¹、渡辺 瞳¹、石黒暁寛¹、柳下武士¹、渡辺大輔¹、
玉田康彦²

1)愛知医科大学皮膚科、2)玉田皮膚科

15:20~15:25 休憩

15:25~16:15 一般演題(2)

座長：室田浩之（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科皮膚病態学分野）

・ 両側性緊張性瞳孔、右内包の MRI 信号異常域を有し、Harlequin 症候群を呈した中年女性

齋藤 博

仙台東脳神経外科病院神経内科

・ 交通外傷後の complex regional pain syndrome における発汗機能

齋藤 博

仙台東脳神経外科病院神経内科

・ 無汗性外胚葉形成不全症におけるアレルギー疾患合併の検討

稲澤美奈子¹、小見川知佳²、宗次太吉³、藤本智子^{1,4}、野老翔雲¹、
宇賀神つかさ¹、並木 剛¹、横関博雄¹

1)東京医科歯科大学大学院医学系研究科皮膚科、2)武蔵野赤十字病院皮膚科

3)防衛医科大学校病院皮膚科、4)池袋西口ふくろう皮膚科クリニック

・ Apocrine-chromhidrosis を疑った 1 例

村山直也¹、福地麗雅¹、鋤塚 大¹、室田浩之¹、大仁田亜希²

1)長崎大学大学院医歯薬学総合研究科皮膚病態学分野、2)長崎県島原市

・ 血汗症と考えた 1 例

佐藤真由¹、猪狩翔平¹、山本俊幸¹、小野敦史²

1)福島県立医科大学皮膚科、2)同 小児科

16:15~16:25 休憩

※15:55~16:40 後実績単位登録受付(新専門医制度)

16:25~17:25 招待講演

座長: 田村直俊(埼玉医科大学神経内科)

演者: 橋本貴美子(東京農業大学生命科学部分子生命化学科)

「哺乳類の汗の成分についてーカバの赤い汗を中心としてー」

17:25~17:55 学会総会

18:30~ 懇親会

第2日目 7月27日(土)

8:30~9:30 モーニングセミナー (共催: 科研製薬株式会社)

※本セミナーには軽食のご用意がございます。

座長: 佐藤貴浩(防衛医科大学校皮膚科)

演者1: 藤本智子(池袋西口ふくろう皮膚科クリニック)

「多汗症の治療の行方」

演者2: 下村 裕(山口大学大学院医学系研究科皮膚科学講座)

「発汗異常を伴う遺伝性疾患」

9:30~9:40 休憩

9:40~10:20 一般演題(3)

座長: 小林正義(信州大学医学部保健学科)

・ 常時計測が可能な換気カプセル差分方式発汗センサの試作

百瀬英哉¹、坂口正雄²、大橋俊夫³

1) 株式会社スキノス、2) スキノス東御研究所

3) 信州大学医学部メディカル・ヘルスイノベーション講座

・ 光量補償方式光学水分計の開発とその応用

坂口正雄¹、百瀬英哉²、中島隆行³、大橋俊夫⁴

1)スキノス東御研究所、2)株式会社スキノス、3)長野高専、4)信州大学医学部

・ 健常者における睡眠時の発汗活動とその季節変動

朝比奈正人¹、坂口正雄²

1)脳神経内科津田沼、2)スキノス東御研究所

・ 赤外線センサを用いた非接触皮膚温計測による発汗量推定の試み

朴 容俊¹、内藤 尚¹、根本 鉄²、野川雅道³、戸川達男⁴、田中志信¹

1) 金沢大学大学院自然科学研究科、2) 同 医薬保健科学研究科、

3) 公立小松大学保健医療学部、4) 早稲田大学人間総合研究センター

10:20~10:30 休憩

※10:00~10:45 後実績単位登録受付(新専門医制度)

10:30~11:00 教育講演(前半)

座長: 福永 淳(神戸大学大学院医学研究科皮膚科)

演者: 室田浩之(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科皮膚病態学分野)

「汗を味方にするアトピー性皮膚炎治療」

11:00~11:30 教育講演(後半)

座長: 伊藤泰介(浜松医科大学皮膚科)

演者: 小川法良(浜松医科大学免疫内科)

「シェーグレン症候群における発汗障害」

11:30~11:40 休憩

11:40~12:40 ランチョンセミナー2 (共催: マルホ株式会社)

座長: 横関博雄(東京医科歯科大学皮膚科学分野)

演者: 片山一朗

(大阪市立大学大学院医学研究科色素異常症治療開発共同研究部門)

「アトピー性皮膚炎での発汗機能解析からみた mTOR と肥満細胞のあらたな役割とその制御」

12:40~12:45 休憩

12:45~13:35 一般演題(4)

座長: 岩瀬 敏(愛知医科大学生理学講座)

・環境温の違いが情動ストレス時の発汗反応に及ぼす影響

近藤徳彦¹、松田真衣²、天野達郎³、井上芳光⁴

1)神戸大学大学院人間発達環境学研究科、2)神戸大学発達科学部、

3)新潟大学人文社会科学系、4)大阪国際大学人間科学部

・非緊張性多汗有症者の就労状況および交代制勤務との関連

川合紗世^{1,2}

1)愛知医科大学医学部公衆衛生学、2)名古屋大学大学院医学系研究科予防医学

・多汗症患者のための新繊維、衣類の開発

守矢奈央、五十嵐健祐、加藤浩晃

デジタルハリウッド大学大学院デジタルヘルスラボ

・内因性アトピー性皮膚炎と汗

中澤慎介、青島正浩、山口隼人、坂部純一、島内隆寿、伊藤泰介、戸倉新樹

浜松医科大学皮膚科

・Impression mold 法による基礎発汗と温度誘発発汗測定 - 従来法との比較 -

林田優季、木村徹子、浅沼由美子、青山裕美

川崎医科大学皮膚科

13:35~13:40 休憩

13:40~14:20 一般演題(5)

座長: 近藤徳彦(神戸大学大学院人間発達環境学研究科)

・皮膚潤いに関わる生物物理指標間の関係について

- 中年期女性を対象とした夏期および冬期実験 -

大野秀夫¹、西村直記²、岩瀬 敏³、西村るみ子³、菅屋潤壹³

1)公益財団法人 応用生化学研究所、2)日本福祉大学、3)愛知医科大学

・模擬運転テスト時の手掌部発汗反応と前頭前野脳血流動態

- 危険予測時の応答特性 -

小林正義¹、岩波 潤¹、佐賀里昭¹、百瀬英哉²、大橋俊夫³

1)信州大学大学院医学系研究科、2)株式会社スキノス

3)信州大学医学部メディカル・ヘルスイノベーション講座

・模擬運転テストにおけるブレーキ、皮膚電位反射、手掌部発汗反応の応答潜時

岩波 潤¹、小林正義¹、佐賀里昭¹、百瀬英哉²、大橋俊夫³

1)信州大学医学部保健学科、2)株式会社スキノス、

3)信州大学医学部メディカル・ヘルスイノベーション講座

・ヒトアポクリン汗腺の3次元構造解析とアポクリン分泌の動態観察
游 優¹、中島輝恵¹、倉田隆一郎^{1,2}、藤田郁尚^{1,2}、岡田文裕^{1,2}

1)大阪大学大学院薬学研究科先端化粧品科学(マンダム)共同研究講座
2)株式会社マンダム

14:20~14:25 休憩

14:25~15:15 一般演題(6)

座長:藤山俊晴(浜松医科大学皮膚科)

・デュピルマブ投与により乏汗症が改善したアトピー性皮膚炎の1例
今村真也¹、鷲見真由子¹、織田好子¹、鷲尾 健¹、福永 淳¹、

錦織千佳子¹、清水秀樹²

1)神戸大学大学院医学研究科 内科系講座皮膚科学分野、2)三田市民病院

・特発性後天性全身性無汗症(AIGA)に続発したアトピー性皮膚炎の2例
野老翔雲、飯田忠恒、吉岡勇輔、西田真紀子、宇賀神つかさ、並木 剛、
横関博雄

東京医科歯科大学皮膚科

・無汗症を契機に診断されたシェーグレン症候群

高柳裕里恵、影山玲子、青島正浩、藤山俊晴、戸倉新樹

浜松医科大学皮膚科

・低ガンマグロブリン血症を合併した特発性後天性全身性無汗症

小倉康晶、花井志帆、影山玲子、青島正浩、戸倉新樹

浜松医科大学皮膚科

・中枢性尿崩症を合併した特発性後天性全身性無汗症の1例

伊村紀慧、後藤晴香、宮澤英彦、糟谷 啓、藤山俊晴、戸倉新樹

浜松医科大学皮膚科

15:15~15:20 閉会挨拶

企画プログラム抄録